



# UNICORN

NO. 64

日本イエイツ協会会報 第64号

2013年2月15日発行

## ● 第48回大会報告

2012年10月13日(土)、14日(日)の二日間に渡り、木原誠氏のご協力により佐賀大学で開催しました。

開会の冒頭佐賀大学副学長 瀬口晶洋氏からご挨拶をいただき、アイルランド大使ジョン・ニアリー氏からのメッセージ(以下に全文掲載)を三宅伸枝氏が代読してくださいました。

第一日目の午前中に、「私のイギリス発見、ふたたび」と題した虎岩正純氏の記念講演、午後には、宮本大介、三宅伸枝、星野恵里子の各氏の研究発表、それに続いてシンポジウム「A Visionを味読する法」(司会・構成 伊里松俊氏、パネリスト 小堀隆司、谷川冬二、伊藤裕起の各氏)が行われました。

第二日目の午前には、尾澤愛子、河野賢司、木村俊幸の各氏の研究発表があり、午後にワークショップ「イエイツの“The Second Coming”を読み解く」(司会・構成 佐藤容子氏、発題者 萩原眞一、柿原妙子の各氏)を行いました。大会期間中、活発な質疑応答やディスカッションが行われ、盛会の内に終了しました。

木原誠氏並びに上田政夫氏や佐賀大学職員と学生の皆様のご協力に感謝いたします。

<アイルランド大使からのメッセージ>

Ambassador's message for the 48<sup>th</sup> Annual Conference of the Yeats Society of Japan

Greetings to the members of the Yeats Society of Japan! I am very sorry not to be able to join this weekend's deliberations on Ireland's most outstanding and celebrated Poet, William Butler Yeats.

WB Yeats's legacy in Ireland is well - recognized, his support for the cause of independence was a vital force in the newly established Irish state, championing as he did our unique culture and voice. His place in English literature and poetry was confirmed when he was awarded the Nobel Prize in 1923, a standing which is accepted to this day.

He has also left us a body of work which importantly links Japan and Ireland, his 'Plays for Dancers', influenced by Noh drama. I am delighted to be associated with two major performances of these works in Tokyo this autumn, Dreaming of the Bones and At the Hawk's Well.

I would also like to take this opportunity to thank all the

members of the Yeats Society and other groups associated with Ireland, who have cooperated with staging the Embassy's Panel Exhibition on Yeats. The exhibition, in Japanese, is modelled on the renowned National Library of Ireland exhibition. It has been displayed with great imagination and flair by our Japanese academic partners at their own colleges and Universities. Each occasion continues to highlight interesting new angles and connections with Japan, and further the awareness of this Irish poet among young Japanese people in particular.

Today I would like to thank Saga University for making this annual conference possible. I am especially grateful for the unstinting commitment of the Yeats Society Committee, its President Professor Ken'ichi Matsumura and all the members of the Society for actively maintaining this most important cultural link between Ireland and Japan. I wish everyone an enjoyable and stimulating Yeats Society Annual Conference!

John Neary  
Ambassador of Ireland

## ● 委員の新体制(2012~2014年度期)について

先に10月12日(土)開催の総会において承認された新委員の構成をもとに、12月1日(土)青山学院大学において新委員による第一回委員会が開催され、執行部の体制が承認・決定されました。

委員(敬称略)

浅井雅志、荒木映子、池田寛子、石川隆士、岩田美喜、岩坪友子、海老澤邦江、奥田良二、木原謙一、木原誠、小堀隆司、薦田嘉人、佐藤容子、伊達恵理、伊達直之、谷川冬二、虎岩正純、中尾まさみ、長谷川弘基、萩原眞一、松田誠思、松村賢一、三好みゆき、山崎弘行(以上24名)

執行部

会長 小堀隆司  
事務局長 海老澤邦江  
編集委員長 萩原 眞一

会計 伊達恵理 事務局運営 岩坪友子  
編集委員 池田寛子、石川隆士、伊達直之、三好みゆき

以上。

なお、推薦された編集委員長は後日会長より任命されましたが、それを受けて伊達直之氏、三好みゆき氏を推薦し、会長がこれを任命いたし両氏から受諾されました。両氏には引き続き委員を務めていただくことになりました。また推薦・任命の義を経て新たに池田寛子氏、石川隆士氏が編集委員の任にあたる運びとなりました。会計に至りましては、伊達恵理氏が担当されます。さらに加えて協会の事務運営等の協力要請を会長より岩坪友子氏へお願いいたしましたが、承諾いただいた後に、石川隆士氏と岩坪友子氏を新たに委員としての追認を委員会から受けました。

### ● 新会長就任挨拶

松村賢一前会長の後を引き継ぎまして新たに会長の重責になうこととなりましたが、2期4年にわたって務められた前会長に対しましてこれまでのご尽力を労い同時に感謝申し上げます。

さて、24名の新委員を擁して2012年秋より2年間、事務局長を中心に執行部はイエイツ協会のさらなる発展を期して誠意努力していく所存であります。1965年創設以来、半世紀を迎えようとする当協会にあって、会員数は現在170余りを数えます。その間、実に多く会員諸氏が研究発表やシンポジウムなどの場でご自身の解釈を開陳し、また学術雑誌に健筆をふるってきました。その成果たるや、それぞれに実り豊かな研究内容として結実したことは疑いを得ません。連綿とつづく学会の活動も、今年度は第49回大会が開催され『イエイツ研究』は第44号の刊行が予定されています。

今日の伝統ある学会に築きあげたのは、事実これまでの夥しい研究によるものですが、いま思いますに、イエイツ協会こそが私たちイエイツィアンを育ててきたのだと信じてやみません。そのように育てられてきた一会員であるとともに、会長の重責を損なうことなく一層の協会発展に最大限の微力を尽くしたいと考えております。

会員諸氏のご協力をよろしくお願い申し上げます。

会長 小堀隆司

### ● 事務局挨拶

新体制で事務局が始動したばかりなので、ご連絡等で遅れが生じご迷惑をおかけしておりますが、今後円滑な運営に努めてまいります。これまで運営くださった事務局の方々の働きに劣らぬように尽力してゆきたいと思っております。会員の皆様のご理解とご協力をいただければ幸いに存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

海老澤 邦江

### ● 第49回大会開催に関して

2013年度の大会は、池田寛子氏のご協力を得て、広島市立大学で10月26日(土)、27日(日)の二日にわたって開催されることが決定いたしました。

「古い」をテーマとしたシンポジウム「イエイツと古い」(仮題)には、伊達直之氏が司会・構成を担当、ワークショップ「イエイツ・古い・想像力/創造力——詩の源泉としての<古い>」(仮題)には、浅井雅志氏

が司会・構成を担当されます。

それぞれ、発題者を若干名募集しますので、参加ご希望の方は、希望する分野(シンポもしくはワークショップ)を明記し、3月末日までに事務局にお知らせください。

また、口頭発表を希望される方は、400字程度の要旨を添えて、6月末日までに事務局にお知らせください。皆様の積極的なご応募をお待ちしております。

### ● 「St Patrick's Dayの集い」のお知らせ

日本アイルランド協会から、日本アイルランド協会設立50周年を記念した「St Patrick's Dayの集い」のご案内がありました。

場所：ゲートシティ大崎(JR大崎駅南改札口)

日程：3月23日(土)、24日(日)

23日の午後には、松田誠思氏の司会・構成による「アイルランド文学と日本」(パネリスト 鈴木暁世、小泉凡、眞鍋晶子、風呂本武敏の各氏)が行われます。また、24日は、「アイルランド文化の集い」というテーマで、音楽と歌、ポエトリーリーディング、ダンス、そしてIAT劇団 貴之新氏によるイエイツの『煉獄』の上演などが予定されています。詳細については、以下のURLをご参照ください。

<http://japan-ireland.jugem.jp/>

### ● 会費納入のお願い

今年度の会費納入(一般5,000円、学生2,000円)をお願いいたします。振込用紙の通信欄に「2013年度会費」と明記して納入してください。

なお、2012年度の会費納入をされる方は振込用紙の通信欄に「2012年度会費」と明記して納入してください。

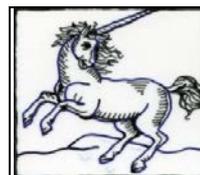
振込先は下記のとおりです。

加入者名 日本イエイツ協会

口座記号 00120-9

口座番号 179621

よろしくお願い致します。



\*\*\*\*\*The Yeats Society of Japan\*\*\*\*\*

日本イエイツ協会事務局

〒270-0198 千葉県流山市駒木 474

江戸川大学 メディアコミュニケーション学部

情報文化学科 海老澤研究室内

Tel: 04 — 7152-0661 (代)

04-7152-9923(直)

Fax: 04—7154—2490

Email: [mkunie@edogawa-u.ac.jp](mailto:mkunie@edogawa-u.ac.jp)

